

一、相つぐ凶悪犯罪

東京・神奈川・埼玉

この所各地で凶悪犯罪が続出している折、去る十七日午後東京一帯に二つの大きな事件が発生しました。即ち東京世田谷でクリーニング商の夫婦が他殺され、附近は突如として恐怖にさらされたのです。

一方この日横浜では教会帰りの十六日行方不明中の少女が、自宅附近の公衆便所から死体となつて発見されました。詰めかける報道陣、死体は何者かに首を絞められ、下半身を乱暴されていたのです。少女の片手には可愛いバケット籠を抱えたままの姿、言葉では表現の出来ない残虐極まるこの犯行に遭族の人は怒りと悲しみに暮れているのです。こうした相次ぐ事件の中で、未解決の女高生殺人事件埼玉県狭山では、事件の有力な容疑者石川一男が保釈され、その知らせを聞いてかけつけた父と兄、しかし保釈と同時に再び余罪で逮捕、身柄を狭山から川越へと運ばれて行つたのです。

一、ただいま、テスト中

— 愛 知

経済の著しい発展は、複雑な交通事情をもたらし、ヒンピントして各地に人身事故を誘発しています。こうした折から、愛知県では全国にさきがけて「交通災害コントロールセンター」を設けました。

これは、事故発生の通報をうけて現場に急行するパトカー、もしくは救急車と無線連絡をとりながら、もよりの病院へ誘導するもの。

アイモ風土記

一、栄光と夢の町

— 下 関 市

山陽道と九州路を結ぶミナト下関は東支那海、朝鮮近海を漁場とする基地です。年間漁獲量24億トンに及ぶといわれる下関は活気ある魚の水揚からその日が始ります。仕向け地への積み出し運搬もオートメ化され、更に陸のパイプは九州へ続く関門トンネル。近代化された町の姿が見られます。

だが、ここには大きな問題があるのです。近頃、政治的動きが活発となつてゐる韓国との漁場問題がそれで、いわゆる李ラインに漁民達はおびえねばならないのです。この地区の海上は第七管区の所轄。警備員は日夜、漁船を韓国警備艦から守るべく働いています。魚がとれないと生活出来ない漁民達、この問題を解決しないことには、下関の近代化は片手落ちになるでしょう。栄光と夢の町へ道は工業地帯へと結びつくべき埋め立てが今進行しているのです。